

SITES OF JAPAN'S MEIJI INDUSTRIAL REVOLUTION

IRON AND STEEL, SHIPBUILDING AND COAL MINING

明治日本の産業革命遺産

製鉄・製鋼、造船、石炭産業

九州周遊

アクセスガイドマップ

明治日本の産業革命遺産 ガイドアプリサポート

「明治日本の産業革命遺産」ガイドアプリを公開しています。産業遺産のガイドや各エリアの情報を手帳に、わかりやすく、楽しみながらご覧いただけます。

Map QR かんたん！

ダウンロードはこちらから

IOS版 Android版

UNESCO World Heritage site

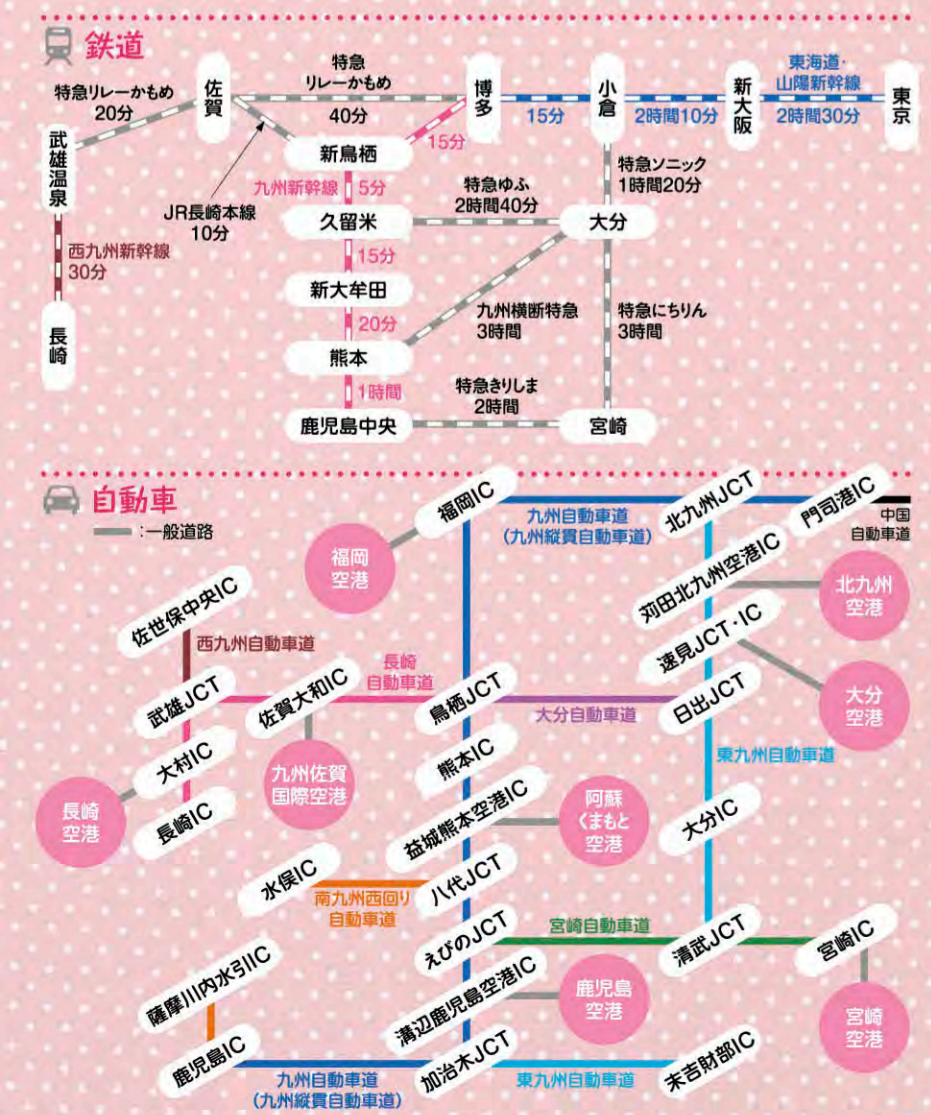
明治日本の産業革命遺産 HP <http://www.japansmeijiindustrialrevolution.com/>

飛行機

出発地	到着地	所要時間
五島つばき空港	福岡空港	40分
五島つばき空港	北九州空港	1時間30分
五島つばき空港	大分空港	1時間50分
五島つばき空港	長崎空港	1時間20分
五島つばき空港	九州佐賀国際空港	1時間45分
五島つばき空港	阿蘇(まもと)空港	1時間40分
五島つばき空港	宮崎空港	1時間40分
五島つばき空港	鹿儿岛空港	1時間50分
五島つばき空港	徳之島空港	1時間10分
五島つばき空港	奄美空港	1時間40分

鉄道

出発地	到着地	所要時間
武蔵野線	佐賀	1時間40分
武蔵野線	福岡	2時間30分
武蔵野線	北九州	2時間30分
武蔵野線	大分	2時間30分
武蔵野線	長崎	2時間30分
武蔵野線	九州	2時間30分
武蔵野線	鹿儿岛	2時間30分
武蔵野線	徳之島	2時間30分
武蔵野線	奄美	2時間30分



世界遺産 神宿る島 宗像・沖ノ島と関連遺産群

2017年7月にユネスコ世界遺産に登録されました。宗像三女神を祀り、沖ノ島の沖津宮、大島の中津宮、九州本土の辺津宮からなります。

宗像へのアクセス

- 小島駅 40分 JR 鹿児島本線 快速
- 東栗門駅 10分 西鉄バス
- 宗像大社 辺津宮 10分 西鉄バス
- 宗像大社 中津宮 10分 西鉄バス
- 宗像大社 沖津宮 15-25分 渡船

宗像大社沖津宮 (沖ノ島、小豆島、御門柱、天狗岩) 沖ノ島は島そのものが信仰の対象の神聖な島です。島全体が神域のため宗像大社神域以外上陸できません。

宗像大社中津宮 中津宮では宗像三女神の瀬津姫神が祀られています。本殿は県の有形文化財に指定されています。

宗像大社辺津宮 辺津宮では宗像三女神の市杵姫神が祀られています。本殿と拜殿は国の重要文化財に指定されています。

世界遺産 長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産

キリスト教禁教政策の下、密かに信仰を伝えた潜伏キリシタンの歴史を物語る遺産群です。2県6市2町の12資産で構成されています。

外海の島津集落 小規模な潜伏キリシタンの信仰組織が、危険を顧みずキリスト教由来の聖画像などを密かに持ち、信仰を伝えた歴史が残る集落です。

外海の大野集落 禁教期、潜伏キリシタンが氏子となった神社に自分たちの信仰対象を密かに祀って祈りを捧げるなど、在来宗教と場を共有しつつ信仰を伝えた集落です。

黒島の集落 島の中心には黒島天主堂があり、禁教期に表向きは仏教寺院に所属しながら密かに信仰を続けた潜伏キリシタンが暮らした島として知られています。

大浦天主堂 正式には「日本二十六聖殉教者聖堂」と言い、1862年に26人の殉教者たちが聖人に列せられたのを受け、捧げられた教会です。その後、司祭職のための旧暦神学校などが建設され、再布教の拠点となりました。

世界遺産 屋久島

屋久島はその全土が豊かで美しい自然の残された森林と山地です。屋久島のスキで樹齢が1000年を超えるものはヤクスギと呼ばれ、強風、多雨などの自然環境に対応する抗菌性を持ち、長寿になるなどの特徴を有しています。

屋久島環境文化村センター

永田いなが浜

- 白谷雲水峡
- トロッコ道
- ウィルソン株
- 縄文杉
- 平内海中温泉
- 宮之浦岳
- 屋久島世界遺産センター
- 屋久杉自然館

世界遺産 奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島

大陸との結合・分離を繰り返した島の成り立ちを反映した独自の生物進化を背景として、アマミノクロウサギ等の国際的にも希少な固有種が棲む生物多様性豊かな亜熱帯照葉樹林が広がっています。

あやまる岬観光公園

奄美自然観察の森

奄美大島 奄美大島樹村

徳之島 天城岳、井之川岳、犬伏布岳

西表島 金作原

奄美大島 奄美大島樹村

徳之島 天城岳

西表島 金作原

世界遺産 明治日本の産業革命遺産

製鉄・製鋼、造船、石炭産業

八幡

今も稼働し続けている、日本が産業革命の先手となったことを証する官営八幡製鐵所が遺っています。

官営八幡製鐵所 1899年、製鐵所の創業に先駆けて建設されました。将来計画の企画策定や操業管理に関する重要な意思決定の場となりました。

遠賀川水源地ポンプ室 官営八幡製鐵所の鋼材生産に必要な水を送るため、1910年に事業を開始。現在も送水施設として稼働しています。

製鐵工場 製鐵所で使う機械の修繕や、製鐵所建設に必要な鍛造品が部材の製作等に使用されました。大型機械で製造されました。

旧鍛冶工場 鍛冶工場の設備電化に伴い建設された150のつり上げ能力を持つ電動クレーンです。鉄の強度も要するところ、メンテナンスが行き届いており、現在に至るまで造船事業の重要行事を執行し場として活用されています。

長崎

大船建造の旗が黒船来航に呼応して解かれた後の、西洋技術導入から産業化完成期の遺産が遺っています。

旧グラバー住宅 長崎開港の際に来日したグラバーの拠点で、現存最古の木造洋風住宅です。日本最初の和洋折衷建築で、各建築技法が凝りこめられています。

小菅修船場跡 外島修理のために作られた蒸気機関を動力とする曳舟機を備えた洋式船渠です。曳舟機小屋は現存する日本最古の煉瓦造の建物です。

高島炭坑 高島炭坑が合同で開発した日本初の蒸気機関を導入した近代炭坑です。現存する北派井坑跡は当時の姿を支え代々の代表的な遺産です。

端島炭坑 端島が「土佐」に似ていることから、「産業島」とも呼ばれる炭坑です。炭坑で採掘された石炭は日本の近代化を支え続けてきました。

三菱長崎造船所 1857年、日本最初の洋式工場として建設に着手。幕末、洋式船機用の修理技術がなかった日本が、半世紀で巨大なクックを建造し、大型船を製造する技術を獲得しました。以来、船舶・機械製造を両輪に活動を続けてきました。

三菱長崎造船所

1857年、日本最初の洋式工場として建設に着手。幕末、洋式船機用の修理技術がなかった日本が、半世紀で巨大なクックを建造し、大型船を製造する技術を獲得しました。以来、船舶・機械製造を両輪に活動を続けてきました。

旧木型場 鑄物製品の需要増に応じて木骨煉瓦二階建てで建てられました。現在は長崎造船所の歴史に関する展示施設となっています。

第三船渠 1905年に背後の崖を切り崩し前庭の海を埋立てた、築港した船の修繕や製造を行う場所。開港時に設置された4基の排水ポンプの内、3基は現在も稼働しており、三菱重工業の当時の姿を留める貴重な遺産です。

占勝閣 1904年に建設された木造二階建ての洋館です。東伏見宮(仁徳王)殿下が宿泊された際、「風光麗観を賞する」との意で「占勝閣」と命名され、現在に至るまで造船事業の重要行事を執行し場として活用されています。

九州以外のエリア

萩 長州の毛利家が居城を構える政治の中心にあり、海防のための大砲の鑄造と洋式船の建造に挑戦しました。

萩反射炉 江戸時代末期、萩藩は鉄製大砲の鑄造に必要な反射炉の導入を試みました。

恵美須ヶ鼻造船所跡 萩藩が大砲の建造のために建設した造船所です。

大板山たたら製鉄所跡 たたら製鉄の工程を理解できる貴重な遺産です。

葦山 東インド艦隊が浦賀来航後、江戸防衛のための砲台を建造しました。

葦山反射炉

釜石 大砲鑄造のための鉄製製造を目的とした洋式高炉を建設しました。

橋野鉄鉱山

佐賀

他藩に先駆け、日本初の実用蒸気船の建造に成功した場所です。

三重津海軍所跡 長崎藩を担った佐賀藩は欧米列強への危機感から試行錯誤を経て三重津海軍所を設立。造船や修繕、洋式海軍の訓練を行いました。

八幡：官営八幡製鐵所

日本事務所

修繕工場

旧鍛冶工場

三池 明治の産業完成期の石炭産業の遺産である三池炭坑と西洋技術の導入期の遺産である三池炭坑が遺っています。

三池港

三池炭坑 宮原坑

三池炭坑 万田坑

三池炭坑専用鉄道敷設

三池炭坑 宮原坑 坑内排水を主目的として造られた坑口です。明治後期から昭和初期にかけて三池の主力坑口です。

三池炭坑 万田坑 明治後期から昭和中期にかけての主力坑口。石炭採掘から運搬の連携が良く残っています。

三池炭坑専用鉄道敷設 三池炭坑を支えた大動脈として建設されました。

鹿児島

アヘン戦争以降、海防の危機に呼応した薩摩藩主、島津重豪が西洋科学に挑戦した遺産が遺っています。

旧集積機工場 (現・尚古集積機) 慶応元(1865)年に建てられた機械工場を利用し、大正12(1923)年に開設した歴史ある博物館です。島津重豪伝来の資料を中心に約1万点を収蔵・展示しています。

旧鹿儿島紡績所技術師館(真人館) 英人技術師の宿舎として建築されました。

反射炉跡 鉄製大砲の鑄造のために、薩摩藩が築いた反射炉の跡。

寺山炭業跡 寺山には反射炉などの燃料として用いる白炭(火力の強い木炭)に適した木材が多かったため、白炭を製造する目的で建設されました。

関吉の礫水溝 集積機の工場跡が必要動力を得るために築かれた水路の取水口跡。約7kmに渡って導水しており、礫地区にも水路が残っています。

九州のうまいもん

風味豊かな食材をふんだんに使ったメインディッシュからさっぱりとした食後のデザート、夜の御前まで九州の食文化を徹底リサーチ。現地でも味わえない名物料理をぜひ堪能ください。

福岡 あまおう

福岡 もつ鍋

長崎 カステラ

長崎 ちゃんぽん

大分 関さば

大分 かぼす

佐賀 呼子イカ

佐賀 佐賀牛

熊本 荒尾梨

熊本 不知火デコポン

宮崎 マンゴー

宮崎 日向夏

鹿児島 しろくま

鹿児島 焼酎

世界遺産 山本作兵衛の絵はこ

田川市 歴史博物館

石炭・歴史博物館

田川市石炭・歴史博物館は開館以来、石炭をテーマとして注目されてきました。約1万5千点の石炭関連資料を収蔵しています。

関連資産

明治日本の産業革命遺産には、遺産以外にも当時の技術や労働力が集約された様々な関連施設が存在します。例えば、炭坑主として広(知られた人々の)旧宅、台場跡、旧鉱山施設などが挙げられます。これらの施設は、日本の近代化と工業史の歴史の象徴であり、日本の産業発展を語るうえで欠かせない存在です。

旧高取邸 (佐賀県唐津市) 昭和6年に開場された大衆劇場で、国の登録有形文化財にも登録されています。炭坑で職人や家族の娯楽施設として賑わっていました。

嘉穂劇場 (福岡県飯塚市) 昭和6年に開場された大衆劇場で、国の登録有形文化財にも登録されています。炭坑で職人や家族の娯楽施設として賑わっていました。

伊田野坑第一・第二煙突 (福岡県田川市) 1908年に蒸気ボイラーの排煙用として作られた。使用されているレンガが約213,000枚といわれ、炭坑跡の象徴として登場する煙突です。

旧伊藤儀右衛門邸 (福岡県飯塚市) 炭坑の炭坑主伊藤儀右衛門の本邸として建てられ、邸内は内部にまで重臣を暮らし、意匠豊かな門前階段に造られた台場の一つです。門前階段から扇形階段まで一望できます。

九州のうまいもん

風味豊かな食材をふんだんに使ったメインディッシュからさっぱりとした食後のデザート、夜の御前まで九州の食文化を徹底リサーチ。現地でも味わえない名物料理をぜひ堪能ください。

福岡 あまおう

福岡 もつ鍋

長崎 カステラ

長崎 ちゃんぽん

大分 関さば

大分 かぼす

佐賀 呼子イカ

佐賀 佐賀牛

熊本 荒尾梨

熊本 不知火デコポン

宮崎 マンゴー

宮崎 日向夏

鹿児島 しろくま

鹿児島 焼酎

九州周遊ドライブMAP

世界遺産「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」。「神宮寺」宗像・沖ノ島と関連遺産群、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産の構成資産」、関連施設を中心に、その他観光施設を回るドライブコースを掲載しています。九州の観光施設を巡りながら九州の世界遺産を制覇しよう。

九州以外のマップはこちら！

1:520,000



- 福岡周遊ルート**
- 福岡空港 C-2
- 1 旧伊藤伝右衛門邸 D-2
- 2 旧三井田川製鉄所伊田製鉄構 D-2
- 3 田川市石炭・歴史博物館 D-2
- 4 平戸の聖地と集落(春日集落と安楽島) D-2
- 5 佐賀～長崎ルート
- 九州佐賀国際空港 C-3
- 1 三重津海軍所跡 C-3
- 2 佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館 C-3
- 3 外海の大野集落 B-2
- 4 平戸の聖地と集落(春日集落と安楽島) A-2
- 5 九十九島観光公園 A-3
- 6 ハウステンボス B-3
- 7 旧佐世保無線電信所(針尾送信所) B-3
- 8 外海の大野集落 A-4
- 9 三笠長崎造船所 B-4
- 10 長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産インフォメーションセンター B-4
- 11 大浦天主堂 B-4
- 12 旧グラバー住宅 B-4
- 13 熊鷹館デジタルミュージアム B-4
- 14 小菅修船場跡 B-4
- 15 原城跡 C-4
- 16 雲仙温泉 C-4
- 17 別府温泉 E-3
- 18 長崎空港 B-4
- 19 大分空港 F-2
- 20 九州佐賀国際空港 C-3

- 1 英彦山 D-2
- 2 天神 C-2
- 3 新原・奴山古墳群 C-1
- 4 遠賀川水源地ポンプ室 D-1
- 5 世界遺産ビシターセンター(スペースLABO ANNEX内) D-1
- 6 三笠長崎造船所 B-4
- 7 門司海峡 D-1
- 8 小菅修船場跡 B-4
- 9 佐賀城跡 C-3
- 10 佐賀城本丸歴史館 C-3
- 11 別府温泉 E-3
- 12 大浦天主堂 B-4
- 13 熊鷹館デジタルミュージアム B-4
- 14 小菅修船場跡 B-4
- 15 原城跡 C-4
- 16 雲仙温泉 C-4
- 17 別府温泉 E-3
- 18 長崎空港 B-4
- 19 大分空港 F-2
- 20 九州佐賀国際空港 C-3

- 1 三重津海軍所跡 C-3
- 2 佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館 C-3
- 3 外海の大野集落 B-2
- 4 平戸の聖地と集落(春日集落と安楽島) A-2
- 5 九十九島観光公園 A-3
- 6 ハウステンボス B-3
- 7 旧佐世保無線電信所(針尾送信所) B-3
- 8 外海の大野集落 A-4
- 9 三笠長崎造船所 B-4
- 10 長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産インフォメーションセンター B-4
- 11 大浦天主堂 B-4
- 12 旧グラバー住宅 B-4
- 13 熊鷹館デジタルミュージアム B-4
- 14 小菅修船場跡 B-4
- 15 原城跡 C-4
- 16 雲仙温泉 C-4
- 17 別府温泉 E-3
- 18 長崎空港 B-4
- 19 大分空港 F-2
- 20 九州佐賀国際空港 C-3

- 1 遠賀川水源地ポンプ室 D-1
- 2 世界遺産ビシターセンター(スペースLABO ANNEX内) D-1
- 3 三笠長崎造船所 B-4
- 4 門司海峡 D-1
- 5 小菅修船場跡 B-4
- 6 佐賀城跡 C-3
- 7 佐賀城本丸歴史館 C-3
- 8 別府温泉 E-3
- 9 大浦天主堂 B-4
- 10 熊鷹館デジタルミュージアム B-4
- 11 小菅修船場跡 B-4
- 12 原城跡 C-4
- 13 雲仙温泉 C-4
- 14 別府温泉 E-3
- 15 長崎空港 B-4
- 16 大分空港 F-2
- 17 九州佐賀国際空港 C-3

- 1 熊鷹館デジタルミュージアム B-4
- 2 小菅修船場跡 B-4
- 3 原城跡 C-4
- 4 雲仙温泉 C-4
- 5 別府温泉 E-3
- 6 長崎空港 B-4
- 7 大分空港 F-2
- 8 九州佐賀国際空港 C-3

- 1 熊鷹館デジタルミュージアム B-4
- 2 小菅修船場跡 B-4
- 3 原城跡 C-4
- 4 雲仙温泉 C-4
- 5 別府温泉 E-3
- 6 長崎空港 B-4
- 7 大分空港 F-2
- 8 九州佐賀国際空港 C-3

- 1 熊鷹館デジタルミュージアム B-4
- 2 小菅修船場跡 B-4
- 3 原城跡 C-4
- 4 雲仙温泉 C-4
- 5 別府温泉 E-3
- 6 長崎空港 B-4
- 7 大分空港 F-2
- 8 九州佐賀国際空港 C-3

- 1 熊鷹館デジタルミュージアム B-4
- 2 小菅修船場跡 B-4
- 3 原城跡 C-4
- 4 雲仙温泉 C-4
- 5 別府温泉 E-3
- 6 長崎空港 B-4
- 7 大分空港 F-2
- 8 九州佐賀国際空港 C-3

- 1 熊鷹館デジタルミュージアム B-4
- 2 小菅修船場跡 B-4
- 3 原城跡 C-4
- 4 雲仙温泉 C-4
- 5 別府温泉 E-3
- 6 長崎空港 B-4
- 7 大分空港 F-2
- 8 九州佐賀国際空港 C-3

- 1 熊鷹館デジタルミュージアム B-4
- 2 小菅修船場跡 B-4
- 3 原城跡 C-4
- 4 雲仙温泉 C-4
- 5 別府温泉 E-3
- 6 長崎空港 B-4
- 7 大分空港 F-2
- 8 九州佐賀国際空港 C-3